
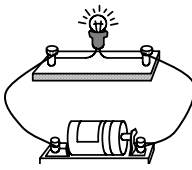
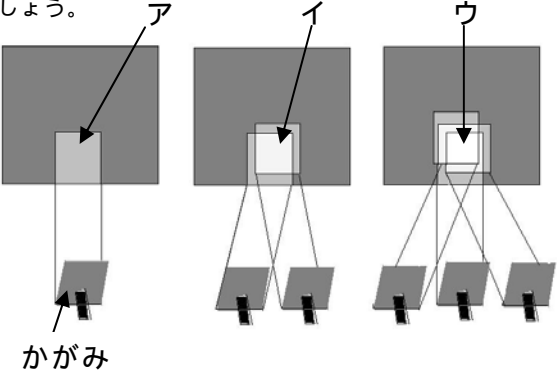
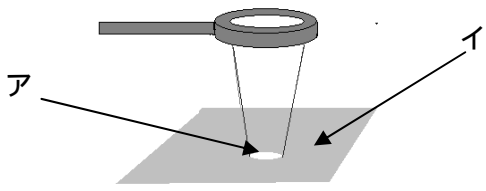


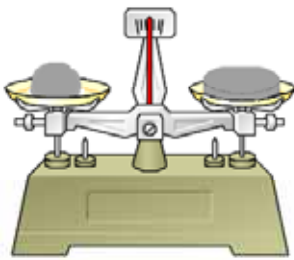
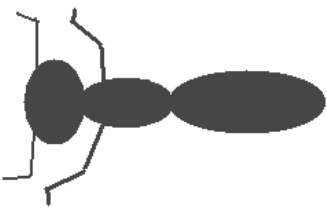

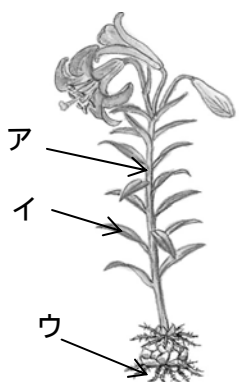

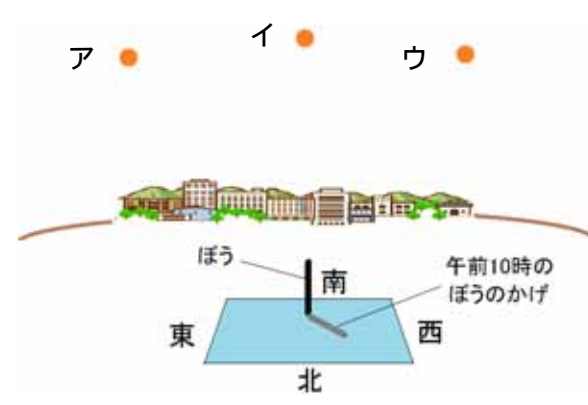
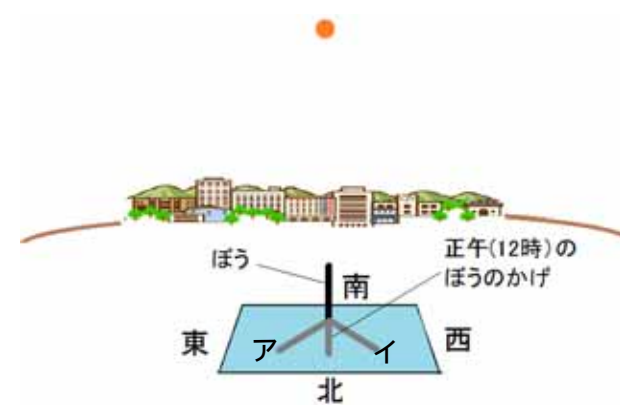


領域	とちぎの子どもの基礎・基本	問題事例
エネルギー	<p>物には、電気を通すものと通さないものがあること。</p> <p>乾電池と豆電球をつないで、回路ができると電気が流れ、豆電球が点灯すること。</p> <p>【回路】</p>	<p>問) 次のアからエの中から電気を通すものを一つえらんで記号で答えましょう。</p> <p>ア わりばし イ けしゴム ウ ゼムクリップ エ かみコップ</p>  <p>問) 下の図のように、まめ電球にかん電池をつなぐと、まめ電球が明るくつきました。このように、かん電池の+きょくと-きょくが一つの「わ」のようにつながってできた電気の通り道を何というでしょう。</p> 
	<p>日光は鏡などで進む向きを変えられることができること。</p> <p>反射した日光を重ねると、物の明るさが増したり、暖かくなったりすること。</p>	<p>問) 下の図のように、かがみで日光をはねかえして、日かげにあるかべにあてました。このことについて、次の問いに答えましょう。</p> <p>(1) 一番明るいのは、どれですか。ア、イ、ウの中から一つえらんで記号で答えましょう。</p> <p>(2) はねかえした光に手を当てたとき、一番あたたかく感じるのはどれですか。ア、イ、ウの中から一つえらんで記号で答えましょう。</p> 
	<p>虫眼鏡で日光を集めることができること。</p>	<p>問) 下の図のように、日光を虫めがねを通して集めました。虫めがねを通した部分アと、虫めがねを通さない部分イでは、どちらの方が明るいでしょうか。</p> 
	<p>磁石にはN極とS極があり、N極とS極は引き付け合い、同じ極は退け合うこと。</p>	<p>問) 図のようにタイヤのついたかるい台の上にしたBのじしゃくに、Aのじしゃくを近づけました。じしゃくBをのせた台はア、イのどちらへ動きますか。記号で答えましょう。</p> 

<p>エネルギー</p>	<p>風やゴムなどの力は物を動かすことができること。</p>	<p>問) 下の図のような、風でうごくおもちゃをつくりました。さいしょに当たった風が強いときは、弱いときと比べて、おもちゃが走るきよりはどうなりますか。</p> 
<p>粒子</p>	<p>物は形が変わっても重さは、変わらないこと。</p> <p>物によって同じ体積でも重さが違うこと。 【重さ、体積】</p>	<p>問) 同じ重さのねんどを二つ用意し、下の図のようにてんびんの左にまるめたねんどを、てんびんの右にうすくのばしたねんどをのせました。おさえた手をはなすとどのようになりますか。次のア、イ、ウの中から正しいものを一つえらんで記号で答えましょう。</p> <p>ア 右が下がる。 イ 水平につりあう。 ウ 左が下がる。</p>  <p>問) 同じ体積の木でできた玉と、鉄でできた玉の重さをくらべました。二つの玉の重さは同じですか。重さがことなるときには、重い方はどちらですか。</p>
<p>生命</p>	<p>昆虫は、卵、幼虫、さなぎ、成虫と育っていくものと、卵、幼虫、成虫と育っていくものがあること。</p> <p>昆虫は頭、胸、腹からできていて、胸には6本のあしがあること。 【頭、胸、腹、卵、さなぎ】</p>	<p>問) 次のアからエのこん虫のうち、幼虫からさなぎにならないで、成虫になるものを一つえらんで記号で答えましょう。</p> <p>ア カブトムシ イ モンシロチョウ ウ カマキリ エ アブラゼミ</p> <p>問) 下の図はアリを下から見たようすです。のこりのあしをかき入れましょう。</p> 
<p>生命</p>	<p>植物は種子から発芽し、子葉が出て、葉がしげり、花がさき、花が果実になった後、枯れること</p> <p>植物は根、茎、葉からできていること。 【根、茎、葉】</p>	<p>問) 植物の育ちについて、次の問題に答えましょう。</p> <p>(1) 植物のたねをまきました。しばらくすると図のようなものができました。たねからはじめにでてくる葉を何というでしょう。</p>  <p>(2) 右のユリの図のア、イ、ウの部分<small>あし</small>を何というでしょう。</p> 

<p>生命</p>	<p>身の周りには、色、形、大きさなどの姿がいろいろ違う生物がいること。</p> <p>生物は、その周辺の環境とかかわって生きていること。</p>	<p>問) かれた草の中によく見られるのは、みどり色のオンブバッタと黒色(ちゃ色)のコオロギのどちらですか。</p> <p>問) モンシロチョウは花に止まって何をしていますか。つぎのア、イ、ウの中から一つえらんで記号で答えましょう。</p> <p>ア 小さな虫を食べている イ 花のみつをすっている ウ 花をたべている</p> 
<p>地球</p>	<p>日かげは、太陽の光をさえぎるとでき、日かげの位置は太陽の反対側にあること。</p> <p>地面は太陽によって暖められ、日なたと日かげでは地面の暖かさや湿り気に違いがあること。</p> <p>太陽は、東の方から南の方を通って西の方へ動くこと。</p>	<p>問) 下の図は、ある日の午前10時の地面に立てたぼうのかげのようすです。太陽があるのは、図のア、イ、ウのどの方向ですか。一つえらんで記号で書きましょう。</p>  <p>問) 日なたと日かげの地面のようすを、手をあててくらべました。次のアからエの中から正しいものを一つえらんで記号で答えましょう。</p> <p>ア 日なたの地面はつめたく、しめっていた。 イ 日なたの地面はあたたかく、かわいていた。 ウ 日かげの地面はあたたかく、しめっていた。 エ 日かげの地面はつめたく、かわいていた。</p> <p>問) 太陽のいちをかかさつして記ろくしました。下の図は、正午の太陽の様子とぼうのかげです。このことについて次の問いに答えましょう。</p>  <p>(1) このあと太陽はどうなりますか。下のア、イ、ウから正しいものを一つえらんで記号で答えましょう。</p> <p>ア 動かない イ 東の方へ動く ウ 西の方へ動く</p> <p>(2) このあとぼうのかげは図のア、イのどちらに動きますか。正しい方をえらんで記号で答えましょう。</p>

技能

豆電球と乾電池をつないで、豆電球を点灯させることができる。

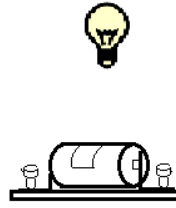
虫眼鏡を使って生き物を拡大して観察することができる。

遮光板を用いて太陽を観察することができる。

温度計で温度を測定することができる。

方位磁針で、東西南北の方位を調べることができる。

問)下の図は、つなく前の豆電球とかん電池です。豆電球の明かりがつくようにどう線でつなぎましょう。



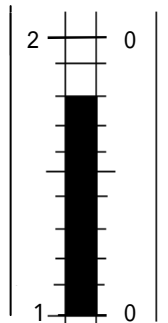
問)次の文の()のうち、正しい方を でかこみましょう。

虫めがねを使って生き物をかんさつするとき、見るものを動かせるときは、虫めがねを(目 ・ 見るもの)に近づけてもち、(目 ・ 見るもの)を動かしてはっきりと見えるところで止める。
見るものを動かせないときは、虫めがねを(目 ・ 見るもの)に近づけて持ち、(虫めがね ・ からだ全体)を動かして見るものがはっきり見えるようにする。

問)しゃ光ばんを使って太陽をかんさつするのはなぜですか。次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

太陽を直接見ると()をいためるから。

問)下の図は、温度計の一部を大きくあらわしたものです。このときの温度は何 度でしょうか。



問)方位じしんのN極(色のついた方)は、東、西、南、北のどの文字を合わせればよいでしょうか。

N極(色のついた方)

